

新潟県がん診療連携協議会 提案議題

委員名：魚沼基幹病院 鈴木榮一

提 案 議 題

がんゲノム医療拠点病院である新潟大学病院において開催されるエキスパートパネルに、当該症例の主治医が参加できる体制の整備について。

提案趣旨及び提案施設の状況

魚沼基幹病院の患者さんには、主に長岡赤十字病院で遺伝子パネル検査を受けていただき、CGPの結果をエキスパートパネルの報告書という形でいただいています。最終結果をいただくのみでなく、主治医がエキスパートパネルの討論に参加させていただくことは、新潟県のゲノム医療の均霑化とさらなる活性化に資するところ大と考えます。既に、エキスパートパネルに主治医が参加する体制を整えている県もありますので、ご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。

回 答

【回答病院名】新潟大学医歯学総合病院

厚生労働省通知より、エキスパートパネルにおいて検討を行う対象患者の主治医又は主治医に代わる医師は参加することとなっていることから、がんゲノム医療連携病院以外の病院の患者の主治医等の参加を可能といたします。

また、日本病理学会 分子病理専門医資格取得及び更新においては、がんゲノム医療中核拠点病院・がんゲノム医療拠点病院等におけるエキスパートパネルへの参加が要件となっていることを受けて、病理医の参加も可能といたします。

ただし、セキュリティが担保されている場合に限りオンラインでの参加が可能となりますので、接続用のPASS等につきましては、病院にて管理の上、1病院1回線での接続とし、加えて、がんゲノム医療連携病院以外の主治医等としてエキスパートパネルに参加を希望する場合には、当院と「協定書」を取り交わし、参加者には「個人情報に関する誓約書」を提出していただく方向で準備を進めております。